

令和7年度 静岡市防災会議資料

新しい防災気象情報について



気象庁マスコットキャラクター
はれるん@静岡

令和8年1月28日(水)
静岡地方気象台 台長
山本 佳緒里



国土交通省

今日お伝えしたいこと

○令和8年5月下旬から防災気象情報が変わります

○どう変わる？

- ・雨と高潮に関する警報が整理され、
情報名にレベルの数字1-5が加わります。
- ・気象情報が「気象防災速報」と「気象解説情報」に
整理されます。

○今後の見通しを立てるために

「キキクル」と、新設される「時系列情報」を
併せてご活用ください。

現在の主な防災気象情報と警戒レベルとの関係

- **警戒レベル**は、住民が災害時にとるべき避難行動が直感的にわかるよう、**避難情報等を5段階に整理**したものです。（例：警戒レベル4＝避難指示、警戒レベル3＝高齢者等避難）
- **防災気象情報**は、**避難情報の発令や住民の自主避難の参考となる「警戒レベル相当情報」**という位置づけですが、警戒レベルとの関係が分かりづらいという課題があります。

警戒レベル

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報（避難情報等）
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難※	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を 確認する	洪水、大雨、 高潮注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを 高める	早期注意情報

<警戒レベル4までに必ず避難！>

市町村は、警戒レベル相当情報などを参考に、総合的に避難指示等の発令を判断する

現在の防災気象情報（警戒レベル相当情報）

		防災気象情報			
警戒 レベル 相当 情報	洪水等に関する情報			土砂災害	高潮害
	指定河川 洪水予報 (河川毎)	洪水害 (市町村毎)	大雨浸水害 (市町村毎)		
5 相当	氾濫発生情報	大雨特別警報 (浸水害)		大雨特別警報 (土砂災害)	高潮特別警報
高潮特別警報はレベル4					
4 相当	氾濫危険情報	該当する情報がない		土砂災害警戒情報	高潮特別警報 高潮警報
3 相当	氾濫警戒情報	洪水警報		大雨警報 (土砂災害)	警報に切り替える 可能性が高い 高潮注意報
2 相当	氾濫注意情報	洪水注意報		大雨注意報	高潮注意報
1 相当					

高潮特別警報はレベル4

防災気象情報と警戒レベルとの関係が分かりづらいという課題があり、「防災気象情報に関する検討会」にて2年半かけて検討。その最終とりまとめ（令和6年6月）に沿って防災気象情報改善が提言される。令和7年12月に気象業務法及び水防法の一部を改正。令和8年5月下旬、運用開始予定

- 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルにあわせて発表します。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設します。**
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表します。**（例：レベル4大雨危険警報 等）

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	河川氾濫 1級河川などの大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや土石流	高潮 海水面の上昇や波の打上げによる浸水	（警戒レベルごとの） 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫 特別 警報	レベル5 大雨 特別 警報	レベル5 土砂災害 特別 警報	レベル5 高潮 特別 警報	命の危険 直ちに安全確保！
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！> -----					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫 危険 警報	レベル4 大雨 危険 警報	レベル4 土砂災害 危険 警報	レベル4 高潮 危険 警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

警戒レベル相当情報以外の特別警報・警報・注意報

- 警戒レベル相当情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）以外の特別警報・警報・注意報は、**これまでと変わりません**。
- これら情報について、気象庁ホームページ等では、特別警報は黒、警報は赤を用いるが、**警戒レベルには相当しない**ことに留意してください。

警戒レベル相当情報以外の特別警報・警報・注意報

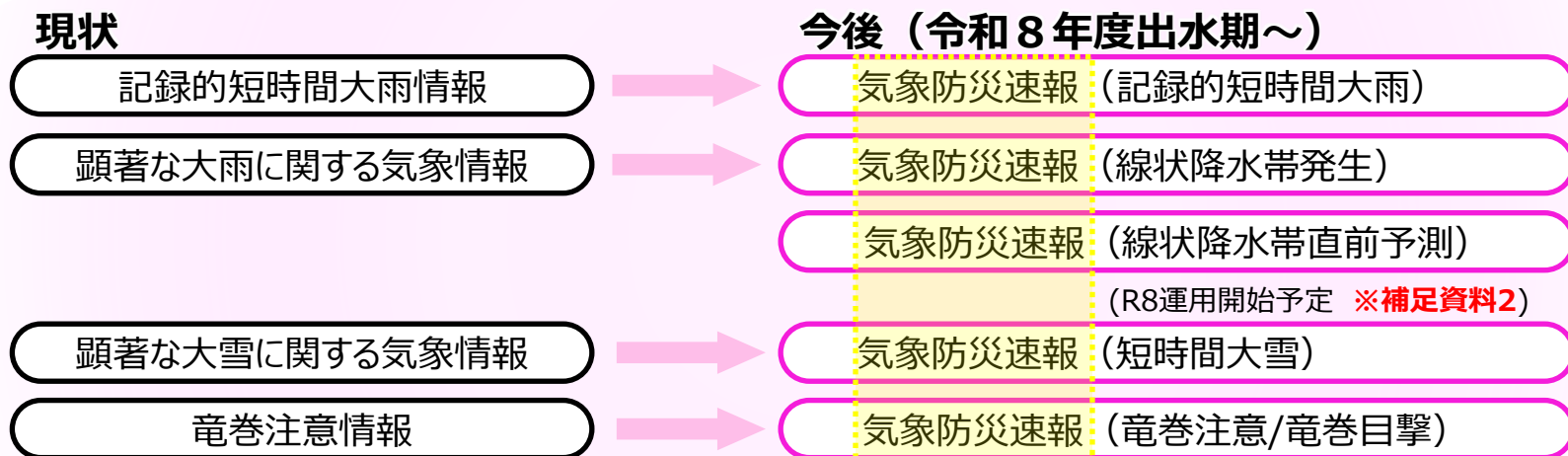
特別警報	暴風、波浪、大雪、暴風雪
警報	暴風、波浪、大雪、暴風雪
注意報	強風、波浪、大雪、風雪、 濃霧、雷、乾燥、なだれ、着氷、着雪、霜、低温、融雪

※これらの特別警報や警報は、レベル5（緊急安全確保）やレベル3（高齢者等避難）には相当しないことに留意してください。

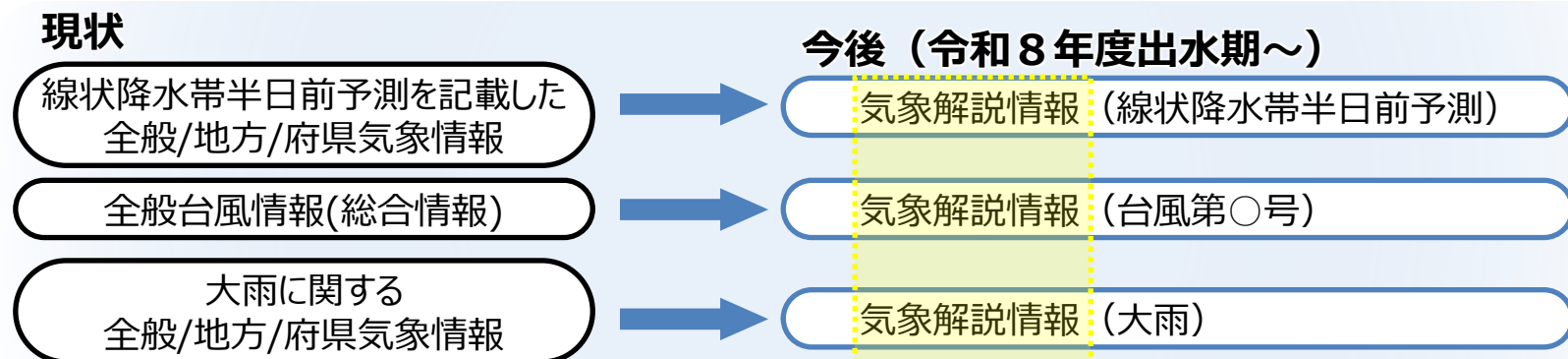
気象防災速報・気象解説情報

- 警戒レベル相当情報やそれ以外の警報等を補足する情報として、線状降水帯など**顕著現象が発生または発生しつつある場合に「気象防災速報」を発表します。**
- 現在・今後の気象状況や災害発生の危険度の見通しなどを網羅的に解説する情報として、「気象解説情報」も適宜に発表します。

気象防災速報 … 極端な現象を速報的に伝える情報 (府県単位でのみ発表)

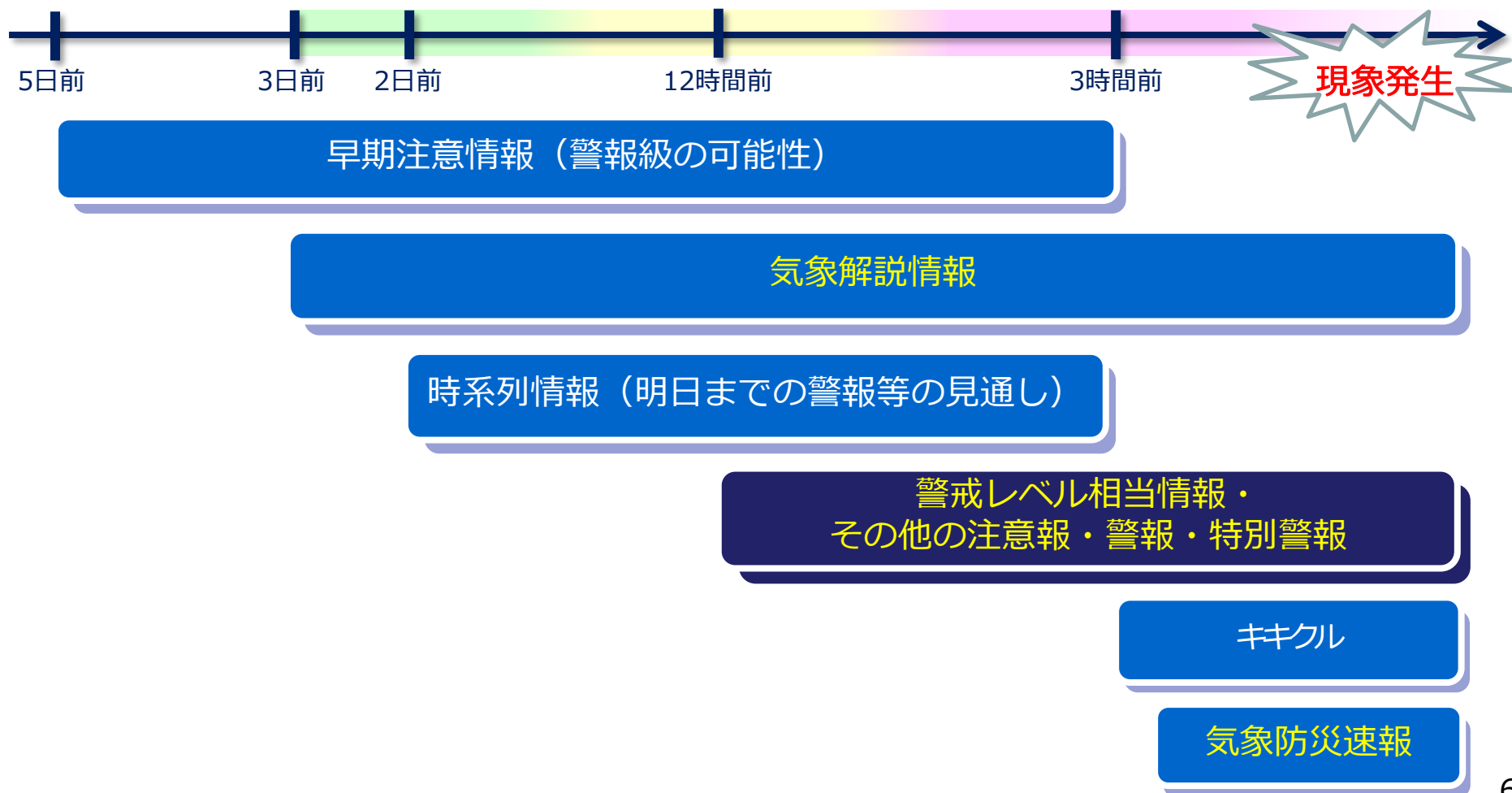


気象解説情報 … 現在・今後の気象状況を網羅的に解説する情報 (全国・地方・府県単位で発表)



段階的に発表される防災気象情報

- 警戒レベル相当情報とあわせて、**段階的に発表される様々な防災気象情報を防災対応の判断に活用**することが重要です。
 - 早期注意情報や時系列情報等は、心構えを高め、事前の体制確保の検討に活用。
 - キキクルや気象防災速報は、避難の判断や後押しに活用してください。



- 早期注意情報（警戒レベル1）は、**5日先までの警報級の現象の可能性**を発表
- 時系列情報は、警報・注意報に先立って、**翌日までの気象状況の見通し**を、毎日4回発表

早期注意情報（警報級の可能性）

	1日	2日					3日	4日	5日	6日
警報級の可能性	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24			
大雨	-	[中]	[高]	[中]	-	-	-	-	-	-
土砂災害	-	[中]	[高]	[高]	[中]	[中]	-	-	-	-

明後日までを対象とした情報について、現行では大雨に含まれる土砂災害の警報級の可能性を切り分けて発表するとともに、現行よりも情報の時間幅を細分化。（大雪、暴風（雪）、波浪、高潮は変更なし）

時系列情報（明日までの警報等の見通し） ※補足資料1

全国の時系列情報（明日までの警報等の見通し）													
2025年02月17日17時00分発表													
北海道地方		17日		18日								19日	備考・関連する現象
		18-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24		
1時間最大雨量 (mm)		100	100	50	30	30	10	10	10	10	10		
2 4時間最大雨量 (mm)		100											
大雨													
土砂災害													
暴風 (m/s)		15	15	15	15	15	15	15	15	15	15		
6時間最大降雪量 (cm)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2 4時間最大降雪量 (cm)		0											
大雪													
波浪 (m)		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		
高潮		0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2		
雷													
融雪													
濃霧													
着氷													
着雪													
乾燥	最小湿度 (%)	35						35				35	
なだれ													
低温													
霜													

災害切迫	特別警報基準を超えると予想される時間帯
危険	危険警報基準を超えると予想される時間帯 (土砂災害、高潮については、危険警報発表の可能性のある時間帯)
警戒	警報基準を超えると予想される時間帯 (土砂災害、高潮については、警報発表の可能性のある時間帯)
注意	注意報基準を超えると予想される時間帯 (高潮については、注意報発表の可能性のある時間帯)

時系列情報の活用イメージ

時系列情報

- 警報・注意報の発表の有無に関わらず、明日までの気象の見通しを提供
- 地域防災計画やタイムライン等と照らしながら、この先に起こり得る事象を見越した事前の備えや体制準備に活用

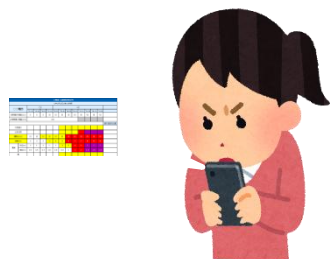


○時間先にレベル4相当に達するかも

計画と照らして時点毎の対応を確認

事前に関係者に体制の予告をしておこう

- ハザードマップやマイタイムラインと照らしながら、この先に起こり得る事象を見越した事前の備えや避難準備等に活用



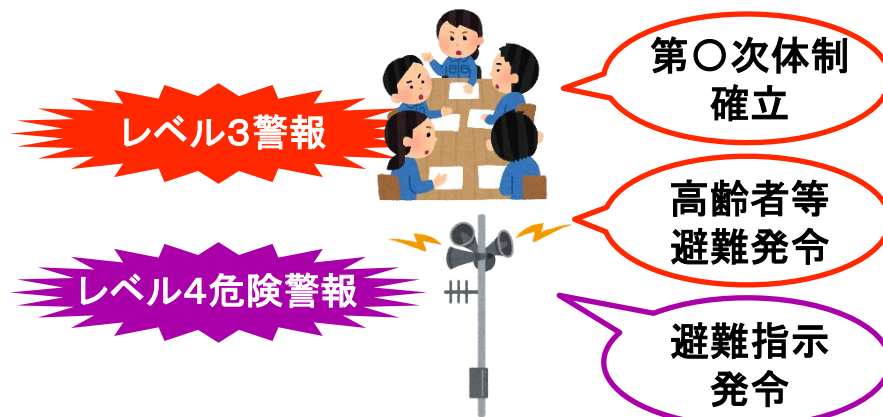
○時間先にレベル4相当に達するかも

マイタイムラインでこの後の行動を確認しておこう

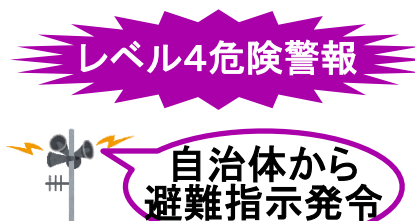


警報・注意報

- 最新の気象状況・予測をもとに、個々の気象現象毎に、その発表基準に則って速やかに通知
- 地域防災計画やタイムラインで定められた基準に即した災害対応等を迅速に実施できるよう、対応のトリガー情報として活用



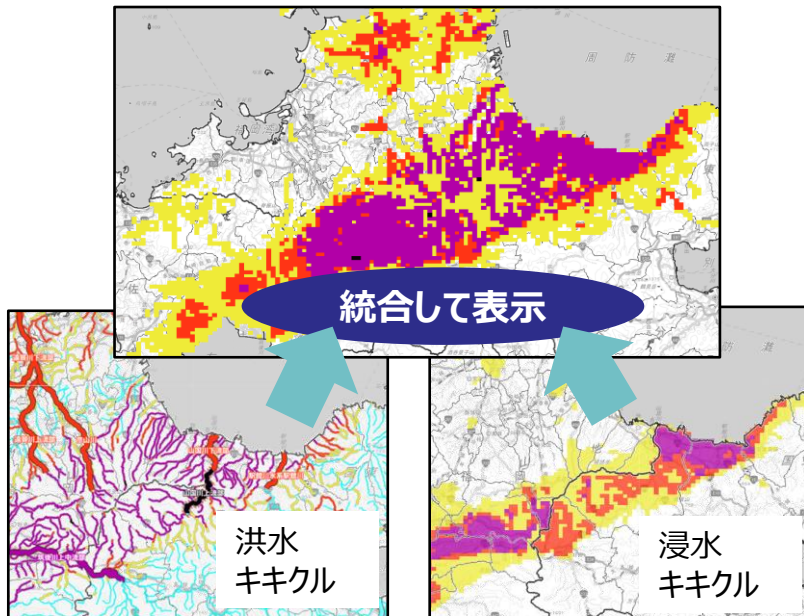
- 警報・注意報をトリガーに、自治体からの避難情報や周辺状況も鑑みて、避難等の災害対応を実施



避難開始

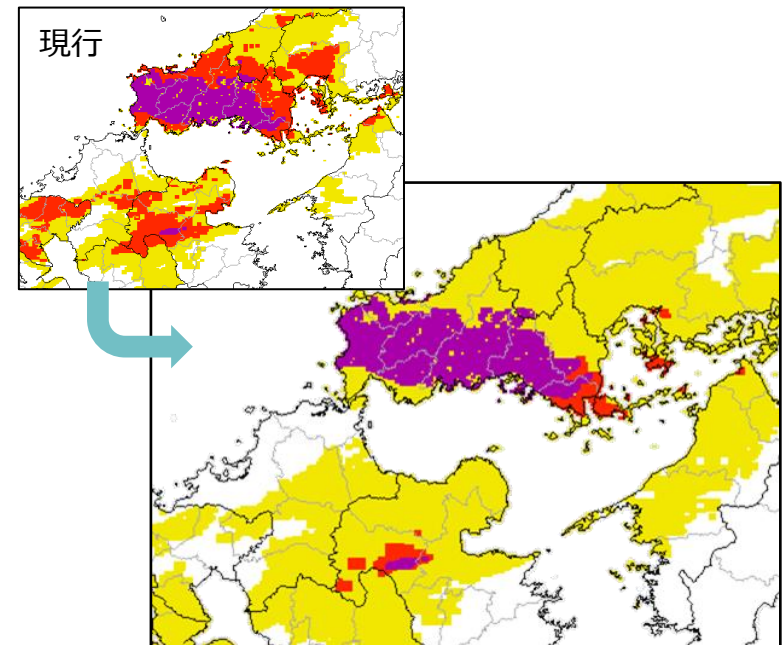
- 大雨や土砂災害に関する情報が発表された際、**危険度が高まっている地域を確認**するにはキキクルを活用してください。
- 「**大雨キキクル**」は、**大河川以外の河川の氾濫と浸水の危険度を重ねて表示**するもので、大雨に関する情報に対応しています。
- 「**土砂キキクル**」の警戒（赤色）については、以下の特性に留意が必要です。
 - 現行に比べ、警戒（赤色）の判定が狭く、**注意（黄色）から危険（紫色）のケースが多くなります。**
 - 4～6時間先に警戒レベル4相当の基準に達すると予想してレベル3土砂災害警報を発表した場合には、**警戒（赤色）の判定が出ていないことがあります。**

大雨キキクル（イメージ）



気象庁HPでは現行の洪水キキクルと浸水キキクルも切り替えて閲覧可能

土砂キキクルの特性変化（イメージ）



今日お伝えしたいこと

再掲

○令和8年5月下旬から防災気象情報が変わります

○どう変わる？

- ・雨と高潮に関する警報が整理され、
情報名にレベルの数字1-5が加わります。
- ・気象情報が「気象防災速報」と「気象解説情報」に
整理されます。

○今後の見通しを立てるために

「キキクル」と、新設される「時系列情報」を
併せてご活用ください。

ご清聴ありがとうございました。

新しい防災気象情報については 気象庁ホームページ
[気象庁 Japan Meteorological Agency](https://www.jma.go.jp/jma/kishipet/)
 に特設ページを用意しています。
 ご質問等ありましたら遠慮なく気象台に聞いてください。

今後ともよろしく願ひいたします。

